生徒Fさん 作

代表の紹介

人は一人では生きてはいけません。周りの人と理解しあい、助けあいながら生きていくことが必要です。
人は学力・知識だけでは幸せになれません。幸せな人生を歩むには、人格・人間力を磨くことが大切です。
私は「1.17～阪神・淡路大震災～」の経験から感じました。未来教育ゼミでは、子どもたちに学力だけでなく、「林力～林を切り拓く力・生き抜く力～」を教え、育んでいきます。　未来教育ゼミ代表　出村耕基

コロナ禍でも、本気で努力すれば、短期間で結果を出せる!!

**中3 Kさん**

通知表（9教科）
+4 アップ!
中2,3学期末平均 33/45 → 中3,1・2学期 37/45

実力テスト（5教科）
+96点 アップ!
中3 10月実力T 282点/500点 → 同12月初実力T 378点/500点

**中2 Kくん**

通知表（9教科）
+5 アップ!
中1,3学期末平均 35/45 → 中2,1・2学期 40/45

定期テスト（5教科）
+58点 アップ!
中2 2学期定期T 376点/500点 → 同3学期 期末T 434点/500点

2019年2月の卒業時まで「7つの習慣J（7HJ）」を学んだ自慢の教え子の一人です。今も多くの仲間と一緒に「子供食堂」や「子供塾」「地域のゴミ拾い」「防犯活動」など、多岐にわたって社会に貢献しています。

生徒の感想

**小4 Sさん**

私は人のはなしをちゃんときいていたけど、このじゅぎょうをしているままでいじょうに人のはなしを目と耳と心できくことがたいせつだと思いました。

**小5 Rくん**

さっきの言葉は、心の中でかんどうしていて、ちゃんと、お父さんにありがとうと伝えるためにがんばる。後自分でありがたいと思うお母さんにもありがたいと思う。

**小6 Sくん**

「無理のかべ」をあきらめずにとっぱする。そのために、努力などもしっかりして、目標にたどりつけるようにする。

**中1 Hくん**

7HJを始めてからちょっとずつでも勉強面でも学校での部活のことでも良い方向に変わっていっているなと、少しずつ実感できている。コツコツ休まず努力がかなうと思った。

**高1 Aさん**

今日の授業は、自分の成長を発見しようでした。私は7HJを受けれて先生に会えたから色々な面で成長することが出来たと改めて感じることができてよかったです。これからもがんばりたいです。

（第3種郵便物認可）　神戸新聞　2020年（令和2年）8月27日　木曜日

NPO法人の認証書面を手にする宮内陽さん＝神戸市灘区灘北通

パラフルが企画したスイカ割りで、スイカをほおばる子どもたち＝7月12日、神戸市東灘区甲南町

# 学生団体にNPO認証

代表の甲南大2年・宮内さん

## 「ボランティアを当たり前の職業に」

## 子ども食堂など展開

神戸

甲南大（神戸市東灘区）の学生らでつくるボランティア団体「Palaroot（パラフル）」が8月、NPO法人の認証を取得した。代表で2年生の宮内陽さん（20）は入学後、子どもの遊び場や学ぶ場などの企画を手弁当で開始。失敗と挑戦を繰り返しながら地域からの信頼を徐々に集め、今では定員を超える応募のイベントも珍しくなくなった。「ボランティアが当たり前の職業となる社会にしたい」と意気盛んだ。（金 景芝）

パラフルは昨春、宮内さんを中心に設立した学生サークル。神戸親和女子大（同市北区）や甲南女子大（同市東灘区）など他大学の学生を含む約80人が所属し、東灘や灘区で子ども食堂や子ども塾などを展開する。花火大会や公園での水鉄砲遊び、高齢者の生活支援にも取り組む。

中学時代から起業を夢見てきた宮内さん。金銭的な利益を追求するビジネスの世界に違和感があり、「誰にとってもプラスになる活動がしたい」と考える中、ボランティアに活路を見いだした。

最初の1年間は失敗続き。夏祭りを企画したが、地域の住民から不審に思われて噛まれた。子ども塾では、黙々と勉強する内容だったため、参加者から「もう行きたくない」と厳しい言葉を掛けられた。

「信頼されなければ何もできない」。宮内さんはノウハウを学ぶために他のNPO法人の活動などに顔を出した。イベントに参加した子どもの様子を保護者にメールで報告する取り組みを続け、塾では遊びもふんだんに取り入れた。次第にイベントのリピーターは増え、パラフルに登録する子どもは120人超になった。

これまでは経験豊かなボランティア団体の協力を得て活動資金や会場を工面してきたが、NPO法人取得で独自に助成金を申請しやすくなる。「秋には活動をともにする仲間に報酬を支払えそう」と飛躍を見据える宮内さん。「報酬を前提とせず、ボランティアに尊厳する考えだ。「ボランティアが増えれば増えるほど社会はよくなるはず。地域貢献のやりがいをもっと広めたい」と夢を語る。

パラフルの活動内容や問い合わせはホームページ（https://palafool.com）から。

「パラフル」の応援よろしくお願いします

出村先生のおかげで学生でありながら『起業』することができました!　大学受験の時に未来教育ゼミに通っていたおかげで、現在周りの友達から　笑われる存在 ⇒ 尊敬される存在に変われました!

# 結果を出せる!/成果を生み出す!!…その秘密は?

中3夏期講習から入塾　長峰中卒のKくん（5教科合計点）

**136点アップ**

1学期期末T 280点 → 2学期中間T 416点

冬までクラブチームでサッカーをしていました!
「影響の輪」に集中することを教えてもらって勉強にも部活にも活かすことができました!

# 本人の「やる気に意識」が変わることが鍵!

「本気」で取り組まなければ、「時間」と「お金」を浪費するだけです。

「7つの習慣J」の学びを実践し、偏差値UPで、見事に志望校に合格したSさん（鷹匠中卒）

意識が変わる
↓
行動が変わる
↓
結果が変わる

中3の11月に入塾。12月と1月に受験した兵庫進学模試での偏差値の推移
（受験生が志望校決定のために真剣に勉強し、偏差値が上がりづらい冬休み1ヶ月間の結果です）

| | 12月 | 1月 | | | 12月 | 1月 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3教科 偏差値 | 56.3 | → 63.5 | 7.2 UP! | 5教科 偏差値 | 56.3 | → 61.7 | 5.4 UP! |

私は未来教育ゼミに入塾してまもないころ、私の志望校のレベルには届きそうにもない成績でした。だから、「御影高校に行きたいけど…このままでは絶対に無理やろなぁ…。」と自分の中で思っていました。
学校の友達に「志望校どこにするん??」と聞かれても、「おぅ…えーっと…まだ全然決めてないわ…。」とごまかしていました。「うちは本、御影に行きたいねん!」と胸をはって言えませんでした。そのくらい、自分に自信がなかったのです。
でも、7つの習慣Jを受講するようになってから、「自分の舟は自分で漕がなければ前に進まない」ということがわかって、自分から机に向かって勉強するようになりました。「何がなんでも御影に合格する!!」という気持ちで挑んだ勉強がしんどくなってきたり、逃げたくなってきたときはもちろん、毎日何回も、御影高校の生徒になって、すごく楽しそうにいきいきと高校生活を送っている『なりたい自分』をイメージして、何のために今こうして勉強しているのかを常に明確にしていました。だから、『御影高校合格』という目標に向かって、ひたすら勉強することができました。
あそこまで頑張れたのは周りの友の支えがあってこそだけど、7つの習慣Jが私にあたえた影響はとても大きいと思っています。
もしも、7つの習慣Jに出会っていなければ、今の私はありません。先生と7つの習慣Jと『自分を信じて、行動しつづけたことが『御影高校合格』につながったと確信しています。
今の私にとって7つの習慣Jは不可欠なものです。だから私は『なりたい自分』になるために、未来をもっと良いものにするために、これからも7つの習慣Jを受講しつづけたいと思っています。

# 未来教育ゼミには7つの習慣Jの授業があります!

文科省の3つの柱の1つ「主体的に学習に取り組む態度」に適応した「アクティブ・ラーニング」の授業です。
詳しくは入塾説明会でお伝えします。